【がん種】 多発性骨髄腫
【レジメン名】 Carfilzomib+Ld②2～12コース目
【登録番号】 011314
【1コースの期間】 4週間
【総コース数】 11コースまで（Carfilzomib+Ld①1コース目 終了後から開始しSD以上の効果が得られた場合にはCarfilzomib+Ld③13コース目～ を施行する）
【催吐性リスク】 軽度：カイプロリス, レブラミド
【抗がん剤の組織障害性】 イリタント（炎症性）：カイプロリス
【投与量に制限のある薬剤】 なし
【主な有害事象】 編集中

【必要な検査】 編集中
【根拠論文】 N Engl J Med 372:142-152, 2015.

【点滴の時間】 [day1, 2, 8, 9, 15, 16]1時間15分
【費用】 編集中
【その他】 カイプロリス：正式採用品ではないため「限定使用薬品申請書」の薬剤部への提出が必要. 体表面積が2.2m2を超える場合は体表面積2.2m2として投与量を算出する.
レブラミド：レブメイトでの運用, 必ず院内処方, VTEのリスクに応じてバイアスピリン錠 1錠/日 or ワルファリンカリウム錠（PT-INR 2～3を目標）を服用する（Leukemia 22, 414-423, 2008.）.

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日												
					1	2	…	8	9	…	15	16	…	21	22	…	28
1	アシクロビル錠 200mg	2 錠/回	内服	1日1回朝食後	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	5%ブドウ糖液 250mL	1 B	メイン	キープ＆フラッシュ	○	○		○	○		○	○					
3	生理食塩液 50mL	1 B	側管	全開	○			○			○						
	デカドロン注射液 6.6mg/2mL	6 V															
4	生理食塩液 50mL	1 B	側管	全開		○			○			○					
	デカドロン注射液 1.65mg/0.5mL	2 A															
5	5%ブドウ糖液 100mL	1 B	側管	30分	○	○		○	○		○	○					
6	5%ブドウ糖液 100mL	1 B	側管	10分	○	○		○	○		○	○					
	カイプロリス点滴静注用	27 mg/m2															
	蒸留水 100mL	1 B		カイプロリス溶解用													
7	レブラミドカプセル	25 mg/回	内服	1日1回夕食後	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
8	レナデックス錠 4mg	10 錠/回	内服	1日1回朝食後											○		